



「薬と一緒に飲んじゃいけないものがある!?」

〔薬と食品の飲み合わせ〕

みなさんは、薬と一緒に飲んではいけないものがあることを知っていましたか?これには「薬物代謝酵素」が関係しています。薬は人体にとっては異物であるため、薬が本来の役割を果たした後、体内でCYPという数種類の代謝酵素が薬を代謝し、副作用が起こらないようにしています。しかし、例えばグレープフルーツ果汁には、血圧を下げる一部の薬に作用するCYPの働きを阻害する成分が含まれており、一緒に飲むと血圧を下げすぎる危険があります。この他にも薬との相性が悪い飲み物や食べ物、薬同士の危険な組み合わせもあり、薬剤師は常に様々な配慮をしながら薬を調剤しています。今や、多様な方法で薬が手に入る時代ですが、薬を安全に、効果的に服用するためには、些細なことでも薬剤師に相談することが大切なのです。

人と薬の関係を見つめ、健康を考える。それが薬学部 薬学科。